



立川市立立川第七中学校新体育館



アリーナ



格技室

立川市教育委員会

立川第七中学校への支援

★プロバスケットボールチームアルバルク東京様より

- ・ 2022年7月7日にバスケットボールを寄贈していただきました。
- ・ 2022年10月8日に代々木体育館での試合観戦に招待していただきました。
- ・ 2023年2月28日にバスケットボールクリニックを開催していただきました。



バスケットボール寄贈式



代々木体育館での試合観戦

★プロバスケットボールチーム立川ダイス様より

- ・ 2022年7月14日にバスケットボールを寄贈していただきました。
- ・ 2022年及び2023年の夏休み期間にアリーナ立川立飛を使用させていただき、部活動を行わせていただきました。
- ・ 2024年8月17日にバスケットボールクリニックを開催していただきました。



バスケットボール寄贈式



バスケットボールクリニック

★立川プロスポーツ連絡会様より

- ・教育備品を寄贈する目的でクラウドファンディングを行っていただきました。2024年2月8日に目録寄贈をいただき、新体育館用の椅子を寄贈していただきました。



目録寄贈式



寄贈いただいた椅子

★新体育館の施工業者様より

- ・2024年11月7日に新体育館建設に携わっていただきました株式会社長井工務店様、三笠電気株式会社様、有限会社原島管工様より卓球ボールを寄贈していただきました。



卓球ボール寄贈式

- ★西砂小学校、松中小学校及び第二中学校にもご協力いただき、各校の体育館を使用して部活動を行わせていただきました。

施設の特徴

明るい体育館：2階ギャラリーだけでなく1階にも開口部を設け、採光が充分とれる体育館としました。
仕上りを自然に近い素材とし、色彩を明るい色調としました。

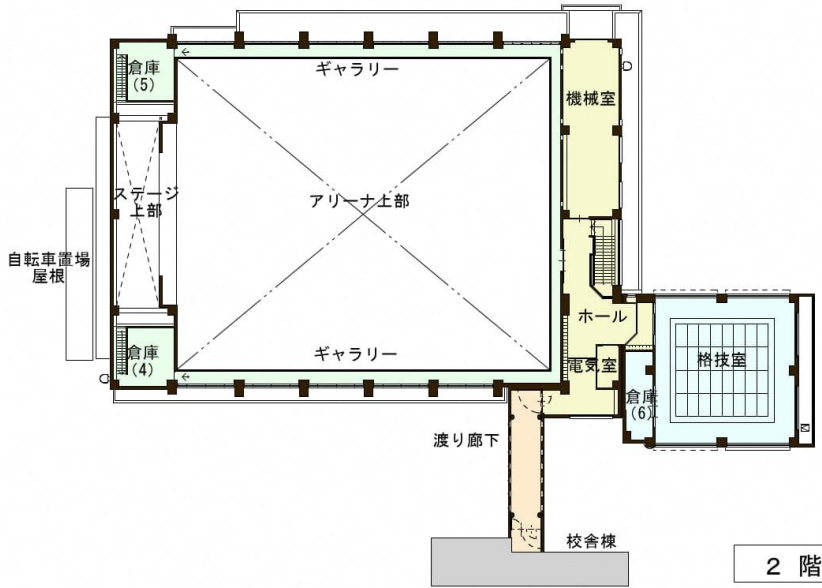
快適な体育館：床輻射式空調設備を採用し、快適な体育館としました。
高弾性衝撃吸収シート床材を採用し、スポーツの床に適し衝撃も吸収する、人に優しい体育館としました。

災害拠点施設：防災倉庫の設置、太陽光発電による充電池の設置等災害拠点施設となるような体育館としました。

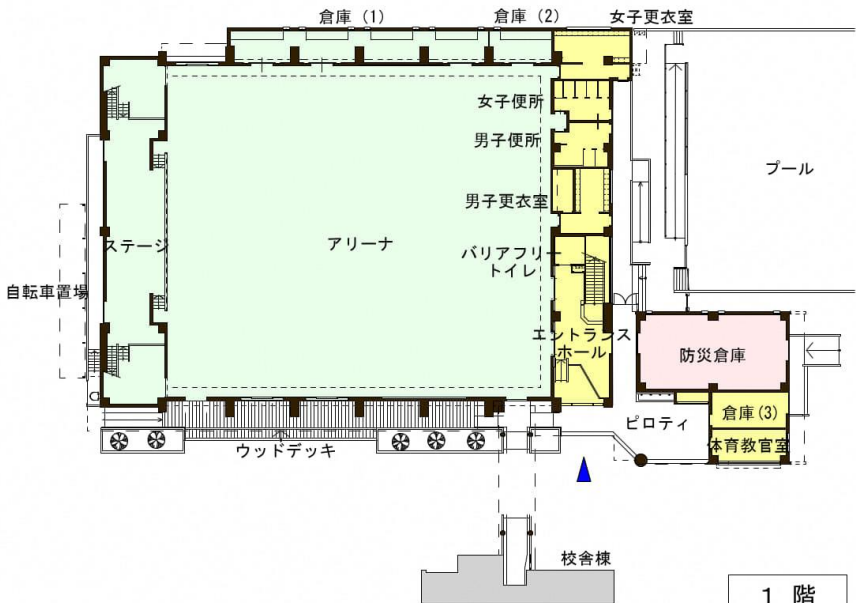
建築概要

建築面積：1,746.88 m²
延床面積：2,170.59 m²
構 造：鉄筋コンクリート造
（一部鉄骨造）
規 模：地上2階建て
建物高さ：11.95 m
主な施設：アリーナ（体育館）
格技室
防災倉庫
渡り廊下
竣工年月：令和7年2月

施設案内



2 階



1 階